

福生 FUSSA

市議会だより

第 69 号

61 年 4 月 21 日

発行 福生市議会

東京都福生市本町5番地
電話 0425 (51) 1511 (代表)



福生の桜も

こんなに立派に咲きました

— 福生団地から陸橋方面を望む —

昭和61年度一般会計

総額122億5,386万円可決

二前年度より9%の伸び二

梅のつぼみも膨らみ始めた三月六日から二十四日までの十九日間にわたり、第一回定例会が開かれました。

この定例会は、昭和六十一年度福生市一般会計を初めとする二十二議案を審議し、それぞれ原案のとおり可決されました。

昭和六十一年度予算は、見直しをした当市の基本計画に基づいて編成した予算であります。六十一年度より事業を積極的に進めるべく予算を編成しました。

この予算総額は、百二十二億五千三百八十六万九千円で、前年度に比べ約十億円、九%の増額になりました。

主な予算の内容をみると、歳入では市税が五十三億六千四百五十二万六千円、四三・八%の割合になっており、前年度よりわずかな伸びを示しています。

国有提供施設等所在市町村助成交付金等は〇・二%、地方交付税は一三%、都支出金は二三・八%とそれぞれ増額されていますが、交通安全対策特別交付金で一・九%、分担金及び負担金で九%減額になっております。

これは国の財政難の影響によるもので、自主財源の少ない当市では、こうした財源に頼らなければならぬ面があり、限られた財源を有効に使うよう心が

けなければならぬと思えます。

これに対し、歳出についてはみると土木費が歳出全体の二五・五%を占め三十一億二千六百四十一万七千円となっており、福生駅の橋上化に伴う自由橋改良工事や市営住宅の新築工事、第三中学校増築工事等が予算化されました。

次に民生費は二二・一%を占め、二十七億一千百七十八万六千円で、各種福祉手当等の充実、健康診査、検診などの拡充が図られ、新たに機能訓練を実施することになりました。

また教育費は一九・四%、二十三億八千六百六十四千円で、小中学校の施設の改善や市営競技場と福生野球場の散水装置設置工事等があります。

その他、防災行政無線の改造や地域防災倉庫の設置等を三年計画で進める予定です。

また、ワープロの試行的導入等OA化を図り行政サービスの向上を図っていくよう予算化されました。

審議日程

3月	
6日	本会議
7日	本会議
10日	一般会計予算審査特別委員会
12日	
13日	建設委員会
14日	厚生委員会
17日	総務委員会
20日	議会運営委員会 横田基地対策特別委員会
24日	本会議

第一回定例会

第一日目 会期を十九日間に決定した後、六十一年度の市政の方向を決める施政方針演説が市長からなされ、今後の方向が示されました。

続いて通告のあった五人の議員より、学校教育や福祉行政、市の将来計画などについて一般質問がなされ、市長の考えを聞きました。

第二日目 市長より提案された議案審議に入り、福生市の非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を初め、昭和六十一年度の各会計予算等が提案され、説明を受けた後、担当委員会へ付託されました。

また、昭和六十一年度福生市一般会計予算については、特別委員会を設置し審査することになりました。

第三日目 休会中に各委員会で審査された結果が委員長より報告され、慎重審議の結果すべて原案のとおり可決されました。

特別委員会の審議から

昭和六十一年度一般会計予算は、三月十日から十二日まで三日間にわたり、予算審査特別委員会（高水 惣八委員長、石川 保副委員長）で慎重に審議されました。

予算総額は百二十二億五千三百八十六万九千円で、これを市民一人当たり換算すると、二十三万五千五百七十四円になり、前年度に比べ九%の伸びを示しています。

▲歳入▼

市民税の徴収率は

低くはないか

問 市民税個人分、固定資産税、都市計画税で徴収率が前年度より低く見込んでいるのはなぜか。

答 ここ数年来の決算における徴収実績を勘案して調整した率であり、目標はもちろん一〇〇%だが、実績から出した徴収率確保に努力していきたい。

問 国道一六号線の拡幅によって基地交付金に対しどのような影響があるのか。

答 交付金を単純に試算すると三百二十五万四千円の減となる。しかし、当市としては、減額されることのないよう、国に強く要望していきたい。

六十年度も減額されていなかったので、六十一年度にも期待をつないでいるわけである。減ることはないと思っている。

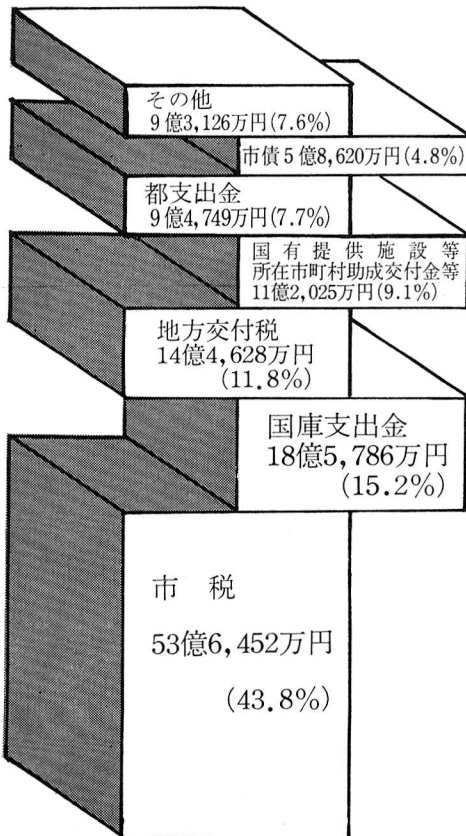
問 シルバー人材センター運営費補助金の中で、人件費は、相応のアップになっているもの、管理運営費は減である。

その点の事情を伺いたい。

答 管理運営費の減は保険料であるが、傷害保険と損害保険とに分かれており、前年度までは、全部都の負担となっていた

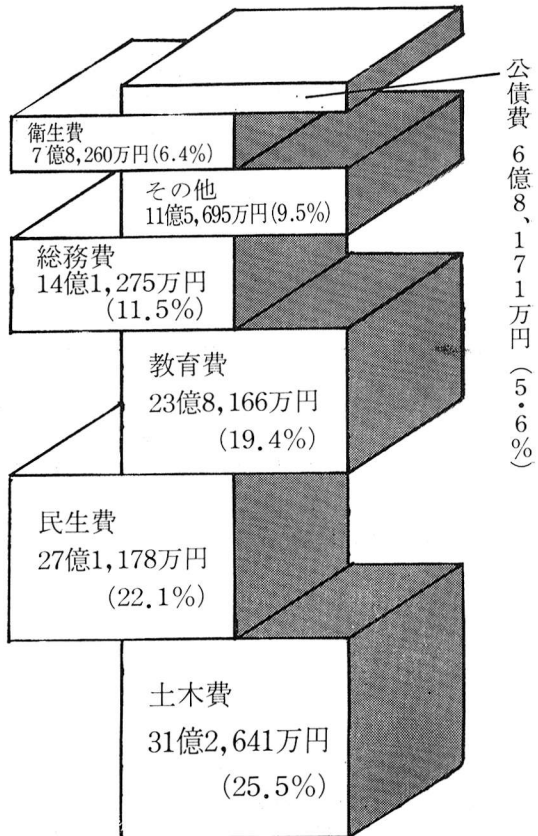
歳 入

〈122億5,386万円(100%)〉



歳 出

〈122億5,386万円(100%)〉



損害保険料が、今年度は三分の一が都負担、三分の二が市負担となったための減である。

給食費補助金が

増額した理由は

問 給食費補助金は、前年度に比べ小学校で百人、中学校で七十七人とふえている理由を伺いたい。

答 六十年代から東京都の給食費の配分方法が変わり、従来は前年の実績に基づいて配分されていたが、各市の生活保護の教育扶助を受けている生徒数や全児童数を勘案して配分されるようになった関係上六十一年度は大幅にふえた。

歳出

図書館の図書購入費

なぜ減額か

問 図書館の図書購入費は、六十年度においては、九千三百冊の購入が、六十一年度は、八千五百冊で減額となっている。この点は単価アップも考えられ

るが、その理由を伺いたい。

答 これは総体的にいままで中央図書館が千五百万円、分館が五百万円、合計二千万円が図書購入費あったが、中央図書館では、目標達成の十五万冊に割合早く到達できるということから、購入費について二百万円減額したため冊数も少なくなっている。

問 広報配布委託料は、他市の委託料と比べた場合どうなのか。

答 当市の場合、一ページ当たりの単価計算の方式だが、他市では一部十五円か十二円くらいであり、近隣と比較した場合の単価は、若干高いと言えると思う。また団地等の集合住宅は配布が容易と思われるので、単価を安くしているが、今後平等になるよう検討したい。

問 無線放送施設だが、地域別にその地域だけ放送されるような設備の計画はあるか。

答 熊川地区、福生団地、多摩川沿線地区、国道一六号線地区という形でブロック単位で放送できるような装置を予定している。

問 航空機の騒音測定機について、市の測定地と国や都の測

定地とは、飛行回数に差があるので、もう一台設置し、実際のデータに近づけるようにする考えはあるか。

答 国に対する要請のための独自の資料として調査しているが、現在設置しているリサイクルセンターが飛行回数も多く、騒音も大きいので最適地とされている。

電算機導入の

問題点は何か

問 電算機の導入によって経費の節減、合理化等に関してどのような問題が考えられるか。

答 一、社会的にOA化の進む中で、職員がどう対応していくかということ。二、役所の事務事業が多様化、専門化、高度化し、質的な事務への対応力を高めること。三、将来への合理的な運営に関すること。四、事務処理の正確性、迅速性とプライバシーの保護等に関すること等が考えられる。

このような質疑が行われ採決の結果、賛成二十一、反対二で可決されました。

と う ろ ん 討 論 と う ろ ん

△反対▽

基地依存でない

独自の予算を

ここ数年、基地交付金も増額されていないが、本予算の全体に占める割合からいっても大変依存度が高くなっている。

軍事費が増大すれば交付金も増えるような、軍事費増大を願望するような予算では、市民は納得しないと思う。

また、現実には40億円近い基金がありながら、いつまでも積んでいる現況では、さまざまな施策の中に落とし穴、抜け穴があると思われ、全体としても福生市の未来のあり方からして好ましくない予算と言える。

△賛成▽

厳しい財政状況下でも

前年比9%増の健全予算

厳しい情勢の中で編成された本年度予算は、前年度に比べ9%増という積極的予算である。

しかし、内容的には、自主財源の主たる比率が43.8%と依存財源に頼らざるを得ず、補助金の獲得に努力していくべきである。

また、人件費の改定率は3.88%と国より低く抑制され、理事者の努力を評価するものである。

さらに道路、公園等都市基盤の充実や市民の安全と健康を守る責務にも見るべきものがあり市民の立場に立った予算編成である。

△反対▽

保育料の増額や

教育予算不十分

61年度も減税の措置がなく国庫補助金も削減され、市民税においては14.3%の増となっている。

福祉の施策をみても大部分が前年水準のまま、保育料については12%も増額され、働く婦人の願いに背を向けている。

教育施策は、問題行動児のための電話相談が新規事業としてあるが、中学校給食の実施等今だに実現していない。

横田基地についても危険な基地であり、撤去を強く主張すべきであり、市民の生活を守り安心して暮らせる市政を目指すよう主張する。

狭くなった体育館 将来計画は

とは、行政の果たす大切な役割である。
現在の体育館は、昭和四十八年につくったものだが、スポーツ人口の増加と多様化に対応し

質問 市民体育館を実際に利用してみても、当市のスポーツ人口からすると狭すぎると思われる。

地域体育館の案も尊重するが、今後年次計画により総合体育館建設の考えはあるか。

教育次長 市民がスポーツに親しみ、健康の保持、増進を図るための体育施設を提供するこ

きれない部分が生じてきていることから御迷惑をかけて申しわけない。

当面、トレーニング室の増床

を考えているが、抜本的な考えとしては地域体育館や地域スポーツの特性を生かし、市民のニーズにも対応できる機能を持つ

一般質問



第1回定例会では
5人の議員が一般
質問を行いました

た中央体育館の将来計画ともあわせて考えている。

いじめや長欠児童

その対策と実態は

質問 都の教育委員会では、いじめの問題について各市町村の担当者会議を開き、指導等のあり方について指示したと聞いたが、その状況と当市における長期欠席児童、生徒の実態と対策等について聞きたい。

教育次長 都の指導部長より

自殺問題が生じた中野区立富士見中学校の実態から、各市町村の教育委員会では、所管の各学校の指導の充実、徹底を図り全校組織をあげて指導の総点検をするよう指導があった。当市でも臨時校長会を開き、会議の内容を説明し、同趣旨の指示をし

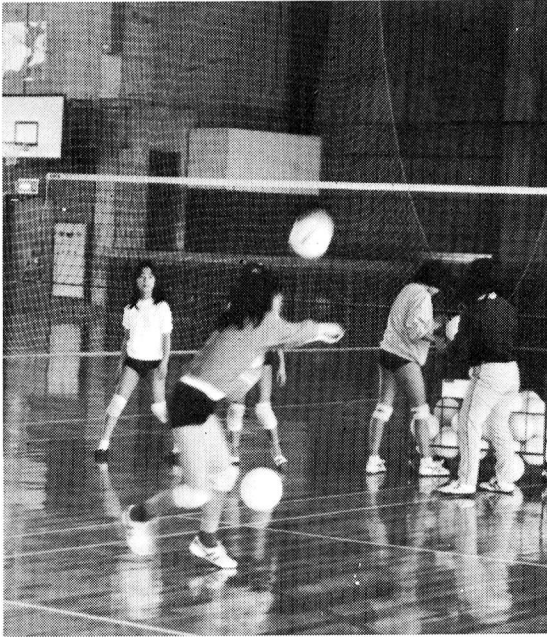
た。また専任の教育相談員を各学校に派遣し、実態の把握と、指導、助言を行い、教師の体罰を厳しく否定し、児童、生徒の心の内面に迫る指導を徹底するよう指導した。

また、長期欠席の問題は、いじめも関連があり、冬休みに入り臨時校長・教頭会議を開き登校拒否児童、生徒の家庭訪問をし、学校から保護者にも教育相談を受けるよう仲介の役目をお願いしている。

国旗の掲揚

国歌の斉唱について

質問 学校における国旗の掲揚や君が代の斉唱について、再三質問してきたが、その後の文部省の方針ののっとり、教育委員会として努力されていること



現在の体育館
主競技場

議会日誌

1 月

14日 議会運営委員会
厚生委員会

16日 第一回臨時会、全員協
議会、議会運営委員会

21日 市議会だより編集会議
八高線電車化促進期成
同盟会国鉄陳情

2 月

22日 全国市議会議長会基地
協議会正副会長・監
事・相談役会議

24日 全国市議会議長会基地
協議会正副会長・監
事・相談役会議

7日 全国市議会議長会基地
協議会総会（8日ま
で）

10日 新潟県豊栄市議会視察
来市

13日 三多摩上下水及び道路
建設促進協議会第二委
員会正副委員長会議

14日 東京都市議会議員研修
会

17日 東京都市収益事業組合
議会監査

18日 香川県善通寺市議会視
察来市、千葉県木更津
市議会視察来市

20日 三多摩上下水及び道路
建設促進協議会第一委
員会

・七〇、三位が立川第九中で合
格者十五名の六・六〇%となっ
ており、第八学区全体で約四〇%と
なっている。

当市の三校平均は若干低く、
五十七校中で二十、二十四、三
十四番となっている。

厳しい財政環境下

活力ある市への計画は

質問 国の財政硬直化により
当市のドル箱である防衛補助も
横すべりであり、補助金の削減
や市税の伸び悩み等、将来展望
は厳しい環境にあるからこそ将
来構想が大切である。

当市の長期的かつ総合的なま
ちづくり計画を推進するための
基本構想もすでに十年が経過し
て、当時のテーゼからすると情
報産業等のソフト部分の対応に
欠けていたのではないか。

活力ある市にするために市長
の諮問機関としてマイタウン福
生二十一世紀検討委員会を設置
する考えはあるか。

市長 基本構想に基づく基本
計画によって行財政を運営して
おり、ここで六十四年度までの
基本計画を修正したが、市政の
根幹をなす現在の基本構想も時
代の変化により若干の食い違い

問題になることもあるので、過
ちのないよう指導している。熱
心な第三十七条に争議行為の
禁止規定があり、組合側も労働
条件改善のための手段としてス
トライキをするが、その都度中
止勧告書を出している。これを
無視した場合には条例によって
給与の減額措置をしている。

上部団体である自治労や総評
の決定に沿った運動をすること
が多く、その点組合側と話し合
い労使協調を基として公務遂行
に全力をあげていきたい。

中学生の受験

都立高合格状況は

質問 当市の中学校はレベル
が低いと聞くが、何も有名校に
入ることが教育の最重点でない
ことは言うをまたないが、六十
年度の八十一群合格状況はどう
であったか。

教育次長 都立立川高校へ志
望できる第八学区の八十一、八
十二群には十三市町村、五十七
中学校がある。五月一日現在の
三年生の人数と立川高校の合格
者数でみると、一位が立川第四
中で合格者十九名で中学生徒数
に対して七〇、そして二位が東
大和第四中で合格者十四名の六

に敬意を表するが、一部の学校
では入学式や卒業式に国旗が掲
揚されていないところもある。
なお一層指導願いたいと思う
が、その所見を聞きたい。

教育次長 教育委員会として
は、過日臨時校長会を開き、学
習指導要領に沿って国旗掲揚や
君が代の斉唱を行うよう指導し
たが、今後も努力していく。

職員組合の活動を

どう思うか

質問 職員組合として活動す
ることは結構だが、法に従って
活動していただきたいことは市
民の願いである。組合の執行部

は職責とその本来の業務を忘れ
組合活動に熱心あまり法の範
囲を逸脱していると思われる。
地方公務員法に定める政治的
行為の制限や争議行為の禁止に
反していると思うがどうか。

市長 法を守る立場の公務員
として地方公務員法に違反する
行為は、市民の信頼を失い行政
の不信を強め、公務執行に重大
な影響を生ずるので、日頃から
職員に対し、全体の奉仕者とし
ての自覚を持ち、公正な執行を
行うよう督励するとともに、職
員の研修等を通じ公務員として
の倫理感の醸成に努めていると
ころである。

総務部長 組合活動も、地方
公務員法第三十六条に政治的行
為の制限規定があり、社会的背
景によって政治的行為が否かの

議員表彰

全国、関東、東京都の各市議会議長
会では、議員として永年地方自治に功
績のあった方々を表彰しております。
60年度において当市では次の議員が
表彰されました。（敬称略）

全国議事会

関 米吉(15年) 村尾 栄次(10年)
森田 治男(10年) 指田 保雄(10年)
東田 正治(10年) 原 敏子(10年)

東京都議事会

正副議長（3年以上）
田村 市郎

なお、今までに表彰された議員は、
次の方々です。

全国議事会

宮沢 良一（10年）

東京都議事会

高水 惣八（7年）

20日	建設促進協議会第一委 員会
18日	香川県善通寺市議会視 察来市、千葉県木更津 市議会視察来市
17日	東京都市収益事業組合 議会監査
14日	東京都市議会議員研修 会
13日	三多摩上下水及び道路 建設促進協議会第二委 員会正副委員長会議
10日	新潟県豊栄市議会視察 来市
7日	全国市議会議長会基地 協議会総会（8日ま で）
24日	全国市議会議長会基地 協議会正副会長・監 事・相談役会議
22日	全国市議会議長会基地 協議会正副会長・監 事・相談役会議
21日	市議会だより編集会議 八高線電車化促進期成 同盟会国鉄陳情
16日	第一回臨時会、全員協 議会、議会運営委員会
14日	議会運営委員会 厚生委員会

が生じており、今後時間をかけて総合的な調査や分析をして対応していきたい。

利用期間の短い

プールの有効利用は

質問 現在の市営プールは、七月と八月の二カ月しか利用できず十カ月は無用の長物化している。そこで年間を通じて利用できる屋内温水プールの構想について伺いたい。

教育次長 水泳は市民に人気のあるスポーツで多くの市民に利用されている。プールの有効利用について再三検討してきたが、夜間の利用等問題点も多く市民の要望に応えられずにきているが、温水プール等も今後十分に検討していきたい。

国際平和年の

具体的取り組みは

質問 国連では、創立四十周年記念として一九八六年を核戦争の危機から平和へと転換するため、国際平和年とすることを

宣言した。このため加盟各国も世界平和の維持に努めなければならぬと思う。世界で唯一の被爆国の日本の自治体として、当市も具体的に取り組みべきだと思うがどうか。

市長 国際平和年は、全人類

老人医療費の

軽減措置はとれないか

質問 国では、老人医療費の患者負担強化等を内容とする老人保健法の改正案を国会に提出した。老人にとって医療は命の

問題であるのに、よほどでないといふ患者にかかれない状態となってしまう。そうした老人の命と暮らしを守り、安心して住める

全住民の願いであるが、今後国や都の具体的対応をみていきたい。

企画財政部長 市役所の内部において、まだ具体的に協議したことはないが、今後研究していきたい。



老人医療の多い病院窓口

市とするために、老人医療費の軽減を図るべきと思うがどうか。

市長 老人医療費の引き上げについては、法案が国会で審議中であり、その動向を見極めて対応していきたい。

助役 法がどう改正されるかわからないが、当市の国保財政も非常に厳しく、医療費負担の軽減措置は困難と思う。

どうしても経済上医療にかかれない場合は、福祉関係の救済制度で対処していきたい。

福祉部長 当市における現行の受診料からすると法改正がなされた場合、約千五百万円が三千七百万円程度になるものと思



学童保育所での

障害児の受け入れは

質問 各校に学童保育所が開設され、働く婦人に喜ばれている。そこで、もう一歩進めて障害を持った子供も健常児と同様に学童保育所に入所できるように門戸を広げる考えがあるか。

27日	西多摩衛生組合議会
24日	第一回定例会(第三日目)、全員協議会
20日	横田基地対策特別委員会、議会運営委員会
17日	総務委員会
14日	厚生委員会
13日	建設委員会
10日	昭和三十九年度福生市一般会計予算審査特別委員会(12日まで)
7日	第一回定例会(第二日目)
6日	第一回定例会(第一日目)、全員協議会、議会運営委員会
4日	狭山火葬場組合議会
3日	都市下水路組合議会
3日	物広域処分組合議会
3日	青梅・羽村・福生地区都市下水路組合議会
3日	東京都市三多摩地域廃棄物広域処分組合議会
1日	福生伝染病院組合議会
1日	東京都市収益事業組合議会
3月	
28日	議会運営委員会
25日	例総会
24日	東京都市議会議長定例総会
24日	建設促進協議会第三委員会
21日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第二委員会

市長 実施にあたっては、障害の程度に応じて施設の改修や職員体制の強化、医療機関との連携等が必要である。特に指導員は深い知識の研修も必要となるので、現体制では困難であり、今後の検討課題としたい。

福祉部長 現在二十六市中九市で行っており、都では要綱によって推進を図っているが、軽度の障害程度である。

当市では社会福祉協議会に委託しているので、協議する必要があるが、対象者の状況把握、施設の改修問題、指導員の研修資格等の問題があるので、研究してみたい。

都立保育園の移管

その後の考えはどうか

質問 都立保育園を地元市町村に移管するための条例を改正して四年となり、その間当市では移管は受けないとの方針できているが、その考えに変わりはないのか。

市長 過日、都より担当職員が来庁したが、従来からの移管条件が変わっていないので、市としては受け入れられない方針であり、従来からの考えに変わりはない。

老朽化した町会会館

市で管理する考えは

質問 市内の三十五町会で管理運営されている会館や集会場も老朽化し、運営にも欠く町会もある。将来は施設を市に移譲し、運営は町会の自主性に委ねるようにしたらどうか。

市長 町会の運営も大変であることを聞くが、各町会の意見を聞いて研究していきたい。

市民部長 会館等所有状況は建物を公社、公団で所有しているところが五、町会所有が二十二、市が六、建物のない所が二、土地については公社・公団所有が五、町会所有が二、借地が十九、市所有七、ない所が二という状況である。

西多摩の中心地にすべく

道路網整備の考えは

質問 当市を西多摩の中心地とすべき計画があつてしかるべきであり、そのための道路網の整備は不可欠である。日の出、五日市方面やまた瑞穂町方面へ

のバスレーンの開発等道路整備についての考えをお伺いしたい。

市長 御指摘のとおりであり、都市計画道路Ⅱ・2・5号線の早期整備をすることにより、福生駅西口開発のインパクトになるものと信じている。

西口開発の基本計画と

調査後の状況は

質問 福生駅の西口周辺地区開発調査の基本計画と、去る昭和五十六年度に行われたB調査以降の状況等についてお聞きしたい。

市長 市の基本計画をこのたび修正したが、昭和六十五年以降は、翌年度より基本構想を含め総合計画の改定をしていきたい。



再開発が望まれる西口駅前

西口再開発計画について、民意の醸成を図るべく昨年より若い人たちによる勉強会が開かれたが、まだまだ時間がかかる状況であり、市でも古いなげや跡地の暫定の駐車場とか橋上駅舎と自由橋の改良に着手したが、これが関係者の奮起を促すことにつながればと願っている。

貴重な積立資金の

効率的運用を

質問 全国の自治体では、積立資金の効率的運用のため、指定金融機関のみでなく複数の機関と競争させ、より有利な条件で運用している自治体が増えている。貴重な市民の税金であり、歳計現金の効率的な運用と基金の状況についてお尋ねしたい。

収入役 法によって歳計現金及び基金の保管は、最も確実かつ有利な方法として金融機関の預金が原則となっていたが、最近の金融情勢も大きく変わり、条件つき売買債券取得が認められるようになった。

当市では歳計現金の効率的運用のため、毎月収支計画を立て的確な支払準備金の把握に努めている。今後も市場金利の動向

をみながら自由金利商品等の効率的運用に努めていきたい。

一月末の基金総額は三十八億円ほどあり、このうち土地開発公社や園保会計へ融資しており、その残金が二十四億九千万円で、そのうち二十二億二千万円ほど運用している。譲渡性預金(CD預金)の運用として十二億二千四百万円、十億円が自由金利定期預金の運用となっている。

児童生徒の

検診状況と結果は

質問 最近学校のクラブ活動等でショック死が多発しているが、児童生徒の健康管理は大切である。当市における検診状況について伺いたい。

教育次長 六十年度における一年生の受診者は小学校で七百八十二名、このうち要精密検査者が七名、うち二名が異常者と判明し、既に入院中を含め十五名。中学校では八百六十九名、このうち十九名が要精密検査、うち異常者が十二名、入院中を含め三十名となっている。尿検査では、全児童生徒を対象とし、小学校で四千七百三十一名中二次検査者九十八名、うち異

常者二十八名、中学校では三千二百八十五名中二次検査者百四十七名、うち異常者三十五名となっており、三次検診について

防災用資材庫として

旧と場跡地の活用は

質問 自主防災の組織や資材庫等の防災対策も充実されてきたが、町会等においては施設もない所がある。今後、旧と場跡地を利用して防災用資材庫とし

は、委託先である都の予防医学協会から報告がされ、学校から各保護者に治療について指導している。

て活用する考えがあるか。

また、大震災防止のための防火帯設置について聞きたい。

市長 都の地震被害の想定に関する報告書が発表され、当市の地域防災計画も修正を進めている。

また、被害を最少限度に止めるため防火帯も考慮し、防火体制の強化を図っていきたい。

そのための施策として消防力の強化、災害活動体制の整備、食料の確保等災害対策の強化を図ることが重要である。

また、市民の防災意識を高め地域住民が連携して、災害に対応することも重要なことで、今後も積極的に取り組んでいく。

市民部長 資材庫は本庁舎裏と体育館近くの二カ所となっている。また備蓄庫は各消防分団五カ所と本町地区の、ひふみ児童遊園の六カ所にある。今後は分散の考え方で自主防災組織である各町会等にも設置する考えで予算化した。

救急救護員の制度は、今年消防署の協力を得て交通安全協会の役員等に救護の講習を行い、今後、消防団員や各町会等の自

主防災組織を対象に実施する予定である。

近隣の町との

合併をどう考えるか

質問 地方自治体として効率的な行政機能を発揮できる規模は、面積が四十から五十平方キロ、人口が十万人程度が適当である。住民のためにも近隣の町との合併に一步踏み出したらどうか。

市長 近隣の町とも友好的に協力しあって進めているが、研究することも多くあり、長期的に考え十分研究していきたいと思う。

乳幼児の健全育成のため

医療費の無料化は

質問 管理社会の進展や環境汚染等生活環境の悪化によって、新生児の死亡や先天性代謝異常児の発生が増加しつつあると言われ、乳幼児の健全育成は社会的急務である。

市長 乳幼児の医療費の無料化について聞きたい。

制度を実施した場合、現在の負担状況からすると年間約八百万円の負担増となる。

保健所や市で行っている健診を充実させ、早期発見、早期治療に努めている。出生率低下を考えると、乳幼児の健全育成を図る上でも必要と思うが、財政も厳しい状況下であるため、現在の健診事業をより充実することにも、十分研究していきたいと思う。

福祉部長 市で行っている一歳六カ月健診の状況は、五十九年度では受診者が六百九十六人のうち要精密が八名で、保健所で措置したのが七名、個人負担で病院に措置したのが一名となっている。

先天性代謝異常児の検査は、出生時に採血検査をする場合、検査手数料は都負担、採血料は自己負担となっているが、この点は毎年市長会でも都に要求しており、さらに強く要望していきたい。

諸外国との

姉妹都市締結は

質問 横田基地を擁している市として、外国の市と姉妹都市締結をして名実ともに国際都市

第1回定例会を傍聴された

市民の方々

- | | | | | | | | |
|--------|------|-----|-----|----|----|-----|-------|
| 加瀬道雄 | 山下金 | 和代芳 | 小宮上 | き孝 | 子孝 | 西田田 | 耕介 |
| 馬場千代子 | 金子鈴木 | 子聖子 | 条吉野 | 孝チ | 孝エ | 田辺藤 | 寛久二 |
| 宮沢直人 | 東浦 | 春浪 | 清水 | 忠 | 忠 | 佐藤 | 恒慶 |
| 松山清 | | | | | | | (敬称略) |
| 佐久間登世子 | | | | | | | |

として一歩踏み出すべきだと思
うがどうか。

市長 市民会館や公民館活動
で、市民レベルにおいて外国人
との交流が行われており、すば
らしいことだと思っている。

**国際社会等が叫ばれている昨
今、まちづくりをいかにしてい
くべきかと考えており、今後も
姉妹都市について研究してい
きたいと考えている。**

銀座通り商店街の 駐 車 場 は

質問 銀座通
り商店街は駅前
商店街と表裏一
体であり、商業
都市福生を支え
ている立場にあ
る。
しかし道路幅
も狭く駐車場も
ないため、買物
も思うようにで
きない状態であ
る。

そこで市営の駐車場設置につ
いて伺いたい。

市長 駐車場対策はどちらの
商店街でも悩む問題で、特に用
地確保が隘路となりなかなか困
難な状況である。

市の補助金制度を利用して、
商店街で設置するのが望ましい
と思う。

福生駅西口周辺の

道路整備を早急に

質問 福生駅東側踏切に通ず
る市道は、栄通りから一方通行
であり道路も狭くて買物客等が
安心して歩けないという声を聞
く。

火災等の災害時の緊急車輛も
支障を来すものと思われるの
で、整備する必要があると思
うがどうか。

市長 西口周辺の道路整備が

遅れており、市民に迷惑をかけ
ている。

銀座通りから踏切に通ずる市
道と、踏切部分の都道も早急に
整備する必要があるため、関係
者とも話し合っている段階であ
る。

建設部長 永田橋より駅前
まで右折し踏切を渡って国道ま
だが都道で、都ではバイパス道

路の整備をし、旧道路を移管替
えする考え方である。

市道の部分も幅員が狭く都道
として昇格させることは困難と
思う。西口再開発計画では幅員
十メートルの予定だが、踏切の
改良と合わせ都に要請してい
きたい。

児童遊園の

市有化を積極的に

質問 志茂児童遊園は借地
であり、園内には樹木もないた
めに、夏の昼間は暑くて利用で
きない状態である。

今後、市有地として整備する
考えがあるか。

市長 児童の厚生施設として
市内に十四カ所の児童遊園があ
り、民有地の借用が八カ所で、
これらは公有地化して確保する
必要があると考えている。

志茂児童遊園は、関係地主の
御協力と御理解で昭和四十九年
十二月より開設したが、市有地
としての取得が困難な状況であ
る。

しかし、周辺地域にとって重
要な存在であるので、関係地主
の御理解が得られたなら、市の
公園として整備できるよう努力
していきたいと思う。

公共施設に対する

障害者への配慮は

質問 福生駅の橋上化も六十
一年度を目途に進められている
が、身体に障害を持った人たち
に対する対策はどう考えている
のか。

市長 身体にハンディキャッ
プを持った方の社会参加を進め
るうえで、公共施設への配慮は
必要と思う。橋上駅舎について
他市の新駅等視察もしたが、福
生駅の関連で面積や財源等の問
題もあり、エレベーターは無理
だと思いが、できるだけの対策
を考えていきたいと思う。

外国人登録の

その後の指紋押捺状況は

質問 外国人
登録の指紋押捺
関係について前
回もお聞きした
が、十一月末で
八四%が終了
し、拒否者が二
人ということだ
であった。市長は
法務省通達に沿
って行い、各市
の状況をみてと
いうことだが、
各市の状況や拒
否者に対する説
得期間後の対応



ラッシュ時は人も車も大変な
福生駅東側踏切

について伺いたい。

市長 本年度が外国人登録証明書の切り替えの年で、国や都の指導を得ながら他市の状況を見て慎重に事務をしてきたが、既に九四％が済んでいる。

市民部長 三月末の切り替え予定者二百九十七人で、完了したのが二百八十一人、九四・六％となっている。不押捺意向表明者はいないが、拒否者は二人おり、通達どおり処理をし手帳は交付した。各市でも慎重に対応しており、詳細は公表していただけなかった。

C-9部隊の駐移に

ついでに考えは

質問 C-9部隊がフィリピンのクラーク基地から横田基地に移駐し、マルコス大統領がフィリピンを脱出する際に使われた飛行機と同型機が一日三回飛行訓練をしており一層騒音がひどくなっている。

質問 毎年核戦争を想定した米韓合同チームスピリット演習が行われ、横田基地などで全面的発動している。秋には日米三軍合同演習も計画され、日本を核戦争の場と化していくものがある。

質問 市民生活を守る立場にある市長としてどう考えているのか。チームスピリット'86演習の事前連絡は市にきているのか。

市長 一月三十一日に司令官の命を受けて基地の職員が来て三月十日から米韓合同演習がある旨の連絡を受けた。内容が軍

また、十二月期から二期期にかけての離着陸数と、正月三日の状況について伺いたい。

市長 二月十八日に基地側と

防衛施設庁より、クラーク基地の修理のためC-9が三機と、整備員等百五十人が横田基地に一時移駐する旨の連絡を受けたので、二月二十日に基地司令官に対し、直接騒音や事故防止について万全を期すよう申し入れた。これは一時移駐であり、やむを得ないと考えている。

二日から業務が始まる関係で、残念であるが飛行回数も多いということである。

正月の三日については、元旦が十二回、二日が百九回、三日が百三十九回となっている。

正三が日については、基地側ではクリスマス休暇以降一月

今後の正月休み中の飛行自粛について、強く要求していきたくと考えている。

二月の飛行総数は千三百九十六回、前年より百五十八回の減となっている。

米韓合同演習の

事前連絡は

事的、国際的な問題である。しかし、御指摘のように期間中は飛行回数も多くなると予想されるので、騒音や安全面の事故防止等に万全を期すよう口頭で申し入れた。

質問 米韓合同チームスピリット演習が行われ、横田基地などで全面的発動している。秋には日米三軍合同演習も計画され、日本を核戦争の場と化していくものがある。

質問 チームスピリット'86について、飛行機の騒音も激しく市民も迷惑している。問題は日米合同指揮所演習が行われ、自衛隊のヘリコプターやC-130ハーキュリーズも飛来してきた

習について基地より連絡があった。騒音や安全面に万全を期すよう申し入れた。

騒音情報の公開を

質問 市民生活にとって一番の公害は、飛行機騒音である。こうした騒音情報の公開について考えがあるか。

市長 騒音の測定は国に対する要請活動のためのデータとして活用しており、広報等への公表は現在のところ考えていない。

市長 一月三十一日に合同演習

が、市長はどう理解しているのか。

いく考えている。

無認可保育所の

措置状況は

質問 当市には補助金を受けていない無認可保育所が二カ所あるが、一方は三歳児、五歳児の定員割れが生じ、一方は定員がいっぱいで入れないという状況であるが、市でどのように実態をつかんでいるのか。

市長 保育施設の補助金制度は、森田母子健康センターと牛浜保育所を対象としているが、両所とも定員割れが生じている現状である。都では乳幼児の減少状況から、認可保育所の充実を前提に、無認可保育所を逐次整理する方針であり、当市もその方向で認可保育所の充実をしていきたい。補助対象外の二カ所には、都の調査時に市も同行し、実態把握に努めている。

福祉部長 無認可保育所の実態調査は、児童福祉法により都が調査するが、その際市側も同行し内容把握に務めている。

牛浜保育所は定員がいっぱいで、森田母子健康センターは定員を割っている状況である。一般の保育園でも定員割れが生じており、都の方針に沿ってやっていくと考えている。



第一回臨時会

二月二十一日

本年最初の第一回臨時会が一月二十一日に開催され、昭和六十年年度福生市一般会計補正予算

(第六号)と福生市下水道事業会計補正予算(第三号)が市長より提案され、二件とも人件費のみの補正であり、それぞれ原案のとおり可決されました。

また、昭和六十年十二月十六日に提出された請願第六十一号、シベリア抑留者の恩給加算改訂に関する請願書は、全会一致で採択され別掲の意見書を内閣総理大臣及び、関係各大臣へ送付しました。

議 会 を 傍 聴
し ま し ょ う
次 の 定 例 会 は
6 月 です。

意見書

シベリア抑留者の

恩給加算改訂に関する意見書

現在、軍人恩給の加算は、戦後の海外抑留についてすべて一年加算としております。しかしながら、戦後各国がポツダム宣言に基づき海外将兵のすみやかな本国送還を実施する中で、ソ連はその宣言に違反して多数の将兵をシベリアに抑留し、厳しい自然環境の中で長期かつ過酷な強制労働を科しており、そのため数万人に及ぶ戦場と変わらぬ犠牲者を出しております。

このようなことから、その処遇の内容に歴然たる差がある海外抑留者に対する恩給加算については、その置かれた状況に応じての軽重があるのは当然であります。

よって政府においては、このような戦務継続に等しい状況下にあったシベリア抑留者に対する恩給加算を一年につき三年と改訂されるよう強く要望するものであります。

不採択

せいがん
ちんじょう

第1回定例議会

○請願第六十一号

「非核・平和福生市宣言」制定に関する請願書

北田園二―二四―一〇

長田紀綱子氏 他千百一人

―昭60・8・28提出―

○請願第六十一号

「福生市に非核都市宣言を求め」請願書

北田園一―一一―四

田辺 恒久氏

―昭60・9・11提出―

○陳情第六十一号

無認可保育室の助成に関する陳情書

田無市本町四―一一―九

後山 和子氏

―昭60・9・10提出―

○陳情第六十一号
国立病院・療養所の充実に關する陳情書

中野区江古田三―一四―二十

武田 清孝氏

―昭60・10・30提出―

○陳情第六十一号

大型間接税の導入とりやめを求め陳情書

羽村町羽一九〇五

岩本 寅次氏

―昭60・12・3提出―

継 続

○請願第六十一号

すべての合成洗剤をなくし安全な石けんの普及に関する請願書

青梅市新町一九六八

佐々木つぎ代氏

―昭60・6・4提出―

○請願第六十一号

失業対策事業に関する請願書

熊川八三〇

西村 秀吉氏

―昭60・8・28提出―

○陳情第六十一号

母子保健法改定に関する陳情書

千代田区丸ノ内三―一六―一

竹下 一雄氏

―昭60・12・4提出―